



今月の行事予定表など、学校の最新情報を五島高校ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

発行責任者
校長 猪股 英介

<http://www2.news.ed.jp/section/goto-h/>



【校長室より】

「前半戦終了。後半戦に向けて」

1年の中で最大の行事である体育祭・五高祭（文化祭）が、無事に終了しました。朝早くから、多くの保護者や地域の皆様にお越しいただき感謝申し上げます。また、PTA役員の皆様には、ジュース販売やバザーでの物品販売にご協力いただき、ありがとうございました。4年ぶりの通常開催ということもあり、生徒たちは多くの観客に見てもらい喜びを感じながら、最高のパフォーマンスを披露してくれました。勝つために、あるいは楽しませるために、仲間と知恵を出し合い、協力し合い創り上げていった過程がよくわかる2大行事でした。「生徒が考え、生徒が行動した」前半戦の締めくくりに相応しい2大行事だったと思います。それぞれのテーマに込められた思いの通り、ここから新たな五高生のスタイルがスタートしたのではないのでしょうか。閉会式では、これまで歌うことができなかった校歌を声高らかに歌う生徒の姿に、目頭が熱くなりました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。

5年ほど前の話になりますが、テニス全米オープン女子シングルスで優勝した大坂なおみ選手は、試合後のインタビューで勝因について聞かれ、「多分我慢した、我慢と集中…」と答えていました。どんなに技術や体力がトップレベルに達したとしても、メンタルが弱かったら、優勝することは難しいはずです。きっと彼女は、普段からの地道なトレーニングによって「我慢と集中」を身につけていったのだと思います。

10月から令和5年度の後半戦に入ります。3年生は、就職試験や推薦入試、一般入試の本番が続いていきます。3年生一人ひとりの健闘を祈ります。また、1・2年生も、それぞれの行事や模擬試験、部活動の大会が目白押しです。是非、全学年全ての生徒が、体育祭・五高祭で身につけた「考え、行動する」ことを実践する後半戦にしてください。行動する中で、うまくいかないこともきっとあります。その時は「我慢と集中」です。「考え、行動し、我慢し、集中する」五高生になるよう、日々の積み重ねの中で前進していく実りの秋にしていきたいと思います。

2学年バラモンプラン 成蹊高校との交流会

8月29日（火）に東京の成蹊高校の中学2年生～高校2年生24名が来校されました。研修の一環で五島に興味のある生徒さんが積極的に参加され、2年生の生徒も負けず劣らず、現在調査していることの紹介や今後の五島の活性化のための活動について話に花を咲かせていました。他県の方との交流を経て、五島の魅力にさらに気づき、これからの探究の活動にも活かそうです。





体育祭 9/3(日)

「その先へと繋げる第一歩」

体育祭実行委員長 西極 和香

今年の体育祭のテーマは「魁 ～踏み出せ その先の夢(さき)へ～」でした。今年度は新型コロナウイルスによる制限緩和により、4年ぶりに通常開催で実施した体育祭となり、私たち3年生は高校生活、最後の体育祭で、とてもいい思い出を作ることができました。テーマのように、その先へと繋げる第一歩になり、五島高校の伝統を改めて感じることができたと思います。

このような素晴らしい体育祭にできたのは、開催するにあたり尽力してくださった先生方、多くの練習を重ね最高のパフォーマンスをしてくれた1、2年生のおかげです。来年は今年以上に盛り上がり、これまでにない体育祭になることを願っています。本当にありがとうございました。



※体育祭・五高祭の様子については、本校ホームページにも掲載しております。併せてご覧ください。

体育祭・五高祭 PTAバザー

PTA総務委員会の活動として9月3日(日)の体育祭では飲料バザーを、9月10日(日)の五高祭では飲料バザー、食物バザー、リサイクルバザーを実施しました。当日は天候にも恵まれ、体育祭も五高祭も多くの方々にご来場いただき、大盛況でした。この売り上げは、1月末に行われるマラソン大会にあわせてPTA進路対策委員会が行う生徒支援活動に用いられます。リサイクル品の提供などご協力いただき、ありがとうございました。

令和5年度PTAバザー収益 83,148円

五高祭 9/10(日)

「『復活』ではなく『スタート』」

五高祭実行委員長 田端 秋桜

9月10日、昨年よりも本格的な五高祭を開催することができました。今回の五高祭を通して思ったことは「『復活』した五高祭ではなく、『スタート』となる五高祭」だということです。今年は例年よりも有志が多く、各クラスや部活動の出し物も個性あふれるものばかりでした。どれも大きな盛り上がりを見せ、各々の青春を感じるものでした。実行委員の人たちも一人ひとりがよく行動し、素晴らしいものを全員で創りあげることができ、支えてくださった先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。今までの五高祭とはちがう、「新しい五高祭」を魅せることができ、とても楽しかったです。ご参加くださったみなさん、実行委員のみなさん、先生方、本当にありがとうございました。

